

東京都立葛西工業高等学校 令和5年度 教科 デュアルシステム 科目 機械設計 年間授業計画

教科： デュアルシステム 科目： 機械設計 単位数： 1単位

対象学年組： 第3学年2組

教科担当者： (2組：佐藤壮)

使用教科書： (機械設計 (実教))

使用教材： ()

	指導内容	科目 機械設計の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
1 学期	材料の強さ (曲げ)	材料に作用する荷重と内部に発生する応力を計算で求められるように、また異なる荷重・はりではどのようになるかを学ばせる	年3回の定期試験の結果・学習態度・提出物・出欠・小テストを総合的に判断し評価する。	計 2 ～ 4 時間
	材料の強さ (曲げ)	材料に作用する荷重と内部に発生する応力を計算で求められるように、また異なる荷重・はりではどのようになるかを学ばせる	年3回の定期試験の結果・学習態度・提出物・出欠・小テストを総合的に判断し評価する。	計 4 ～ 6 時間
2 学期	材料の強さ (ねじり)	軸に加わるねじりについて、内部で発生する応力等を求められるようにする	年3回の定期試験の結果・学習態度・提出物・出欠・小テストを総合的に判断し評価する。	計 2 ～ 4 時間
	歯車	伝達方法、種類、標準の歯車について学ばせる	年3回の定期試験の結果・学習態度・提出物・出欠・小テストを総合的に判断し評価する。	計 8 ～ 10 時間
3 学期	歯車	平歯車の設計をできるようにさせる	年3回の定期試験の結果・学習態度・提出物・出欠・小テストを総合的に判断し評価する。	計 6 ～ 10 時間